

電機連合政治活動委員会 2025年定期総会報告

電機連合政治活動委員会
2025年2月25日

〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-3-1
幸ビルディング7階
TEL 03-4330-0735
発行責任者 近藤 英弘

2025年2月25日に2025年定期総会を開催し、団体会員代表者10名と個人会員代表者8名、計18名の代議員が出席しました。

総会では、2024年の活動・決算報告を行うとともに、2025年活動方針・予算・役員体制の提起・確認を行いました。

1 2024年活動報告 (2024年1月1日～12月31日)

1. 定期総会

2024年2月26日に電機連合本部において2024年政治活動委員会定期総会を開催しました。総会代議員については、規約に基づき、「団体会員代表」10名、「個人会員代表」8名に委嘱しました。また、報告書を作成し、電機連合公式ホームページに掲載しました。

＜次 第＞

- 会長挨拶
- 経過報告
 - 2023年活動報告
 - 2023年決算報告
 - 2023年会計監査報告
- 審議事項
 - 電機連合政治活動委員会規約の改定について
 - 2024年活動方針に関する件
 - 2024年予算に関する件
 - 2024年役員体制に関する件

役 職 名	氏 名	組 織 名・役 職 (役職名は当時のもの)
会 長	近藤 英弘	電機連合 副中央執行委員長
幹 事	浦 誠治	電機連合 書記次長
幹 事	小澤 弘	電機連合 専門部長
幹 事	佐藤 信也	電機連合神奈川地協 事務局長
幹 事 (会計責任者)	溝上 靖浩	電機連合 中央執行委員 (政治センター長)
幹 事 (会計職務代行)	小島 隆洋	電機連合 中央執行委員
会計監査	近藤 正人	電機連合埼玉地協 事務局長
会計監査	金子 富紀	電機連合東京地協 事務局長

2. 臨時総会

電機連合第72回定期大会(2024年7月5日)での役員改選を受けて、電機連合政治活動委員会の役員体制変更を行うため、2024年8月22日に電機連合本部において臨時総会を開催しました。

総会代議員については、規約に基づき、「団体会員代表」16名、「個人会員代表」8名に委嘱しました。

＜次 第＞

- 会長挨拶
- 経過報告
- 役員体制の変更にに関する件

役 職 名	氏 名	組 織 名・役 職
会 長	近藤 英弘	電機連合 副会長
幹 事	秋 元成	電機連合 事務局次長
幹 事	小島 隆洋	電機連合 事務局次長
幹 事	佐藤 信也	電機連合神奈川地協 事務局長
幹 事 (会計責任者)	浦上 順平	電機連合 事務局次長 (政治センター長)
幹 事 (会計職務代行)	澤田 茂	電機連合 中央執行委員
会計監査	近藤 正人	電機連合埼玉地協 事務局長
会計監査	金子 富紀	電機連合東京地協 事務局長

3. 定期幹事会

2024年1月24日に電機連合本部において、幹事会を開催しました。

＜次 第＞

- 会長挨拶
- 経過報告
 - 2023年活動報告
 - 2023年決算報告
 - 2023年会計監査報告
- 定期総会の開催と代議員委嘱等について
- 審議事項
 - 電機連合政治活動委員会規約の改定について
 - 2024年活動方針に関する件
 - 2024年予算に関する件
 - 2024年役員体制に関する件

4. 臨時幹事会

臨時総会の開催を確認するため、2024年7月29日に電機連合本部において、臨時幹事会を開催しました。

＜次 第＞

1. 会長挨拶
2. 経過報告
3. 役員体制の変更に關する件

5. 会員募集活動

2024年も10万口を目標に会員募集の取り組みを行いました。2024年の実績は73,767口、達成率は77.5%(電機連合本部・関係会社分含む)となりました。

【目標と実績の推移】

取り組み期間	目標口数	実績口数	達成率
2015年(2015年1～12月)	100,000	81,806	81.8%
2016年(2016年1～12月)	100,000	81,085	81.1%
2017年(2017年1～12月)	100,000	80,142	84.3%*
2018年(2018年1～12月)	100,000	79,184	83.1%*
2019年(2019年1～12月)	100,000	78,148	81.6%*
2020年(2020年1～12月)	100,000	76,418	79.9%*
2021年(2021年1～12月)	100,000	76,702	79.3%*
2022年(2022年1～12月)	100,000	76,526	79.4%*
2023年(2023年1～12月)	100,000	75,662	79.2%*
2024年(2024年1～12月)	100,000	73,767	77.5%*

注：2017年以降の達成率は直加盟組織の実在一般組合員数×17%に対する比率。

6. 支援活動

(1) 電機連合組織内議員等への支援について

①「浅野さとし後援会」への支援

電機連合組織内議員「浅野さとし」氏の活動を支援するため、浅野さとし後援会へ寄附を行いました。

②「電機産業の未来を考える会」メンバーへの支援

2024年1月に発足した「電機産業の未来を考える会」のメンバーである協力国会議員および国政選挙候補予定者の活動を支援するため、各メンバーへ寄附を行いました。

③ 地方自治体選挙対策

各地方自治体選挙において、電機連合公認・重点推薦候補者に対する支援を目的に、地方協議会政治団体および出身組織政治団体へ寄附を行いました。

(2) 地方協議会政治団体への支援について

電機連合地方協議会の各政治団体に対し、事務所費等経費分として10万円の寄附を行いました。

2 2024年決算報告 (2024年1月1日～12月31日)

電機連合政治活動委員会の2024年決算について、下記の通り報告いたします。

1. 収入について

- ・団体会員寄附として、19政治団体、72,236口、72,236,000円の入金がありました。
- ・個人会員会費として、30組織、1,531口、1,531,000円の入金がありました(電機連合本部・関係会社分含む)。
- ・このほか、「『矢田わか子』と明るい未来を創る会」の解散にともない、11,300,000円の寄附がありました。
- ・利息収入として、28,910円の入金がありました。
- ・合計85,095,910円の収入がありました。前年繰越金381,533,426円を合わせると、総計466,629,336円となります。

2. 支出について

- ・事務所経費として、コピー・FAX使用料5,000円(2023年6月～2024年5月分)、および電機連合本部に対する事務作業机1名分の面積に相当する賃借料17,640円(2024年1～12月分)を

支出しました。

- ・組織活動費として、定期総会の弁当代として15,378円、臨時総会の弁当代として23,868円、計39,246円を支出しました。
- ・機関紙等の発行その他事業費として、定期総会報告書データ作成費33,000円を支出しました。
- ・寄附金については、下記の通り、合計40,218,822円を支出しました。
 - ① 地方選挙の組織内公認候補、重点推薦A候補等に対する地協政治団体および出身組織を母とする政治団体への寄附金 2,000,000円
 - ② 地協政治団体への事務所経費等の定額寄附金 3,500,000円
 - ③ 組織内議員の後援会・総支部に対する寄附金 25,200,000円
 - ④ 「電機産業の未来を考える会」メンバーの後援会・総支部への寄附金 9,510,000円
 - ⑤ その他の振込手数料 8,822円
- ・全体で合計40,313,708円を支出しました。次年繰越金426,315,628円を合わせると、総計466,629,336円となります。

収入の部			
勘定科目	2024年予算 (円)	2024年実績 (円)	執行率
前年繰越金	381,533,426	381,533,426	100.0%
団体会員寄附 個人会員会費	100,000,000	72,236,000 1,531,000	73.8%
その他寄附	11,300,000	11,300,000	100.0%
利息	4,000	28,910	722.8%
収入合計	492,837,426	466,629,336	94.7%

支出の部			
勘定科目	2024年予算 (円)	2024年実績 (円)	執行率
経常経費	40,000	22,640	56.6%
備品・消耗品費	10,000		0.0%
事務所費	30,000	22,640	75.5%
政治活動費	118,600,000	40,291,068	34.0%
組織活動費	1,000,000	39,246	3.9%
機関紙等の発行その他事業費	100,000	33,000	33.0%
寄附金・交付金(経費含む)	117,500,000	40,218,822	34.2%
次年繰越金	374,197,426	426,315,628	113.9%
支出合計	492,837,426	466,629,336	94.7%

3 2025年活動方針に関する件

2025年活動方針を下記の通り提起し、確認されました。

1. 電機連合公認候補者への支援

地協政治団体・出身組織を母体とする政治団体に対し、電機連合本部の公認決定に基づき、寄附を行います。

2. 電機連合準公認候補者への支援

地協政治団体に対し、電機連合本部の準公認決定の決定に基づき、寄附を行います。

3. 組織内国会議員への支援

電機連合組織内国会議員の活動を支援するため、後援会に対し、寄附を行います。

4. 「電機産業の未来を考える会」メンバーへの支援

「電機産業の未来を考える会」メンバーである協力国会議員や国政選挙候補予定者の活動を支援するため、各メンバーの後援会に対し、寄附を行います。なお、寄附にあたっては、電機連合の政策実現に向けた連携の度合いも踏まえて判断します。

5. 国民民主党との連携・支援・協力について

国民民主党に対して、党勢のさらなる拡大を期待するとともに、働く者・生活者の視点に立った政策・制度要求の実現に向け、国民民主党議員との連携・支援・協力を深めていきます。

6. 政治団体の会員拡大について

組織内議員や協議員の活動を資金面で支えるためには、電機連合政治活動委員会の会員拡大に向けた取

り組みが大変重要です。

電機連合政治活動委員会の取り組み期間は、政治資金規正法の収支報告期間である1月1日から同年12月31日としています。今期間の目標値については10万人(口)とし、政策委員組合、中堅・中小組合の区別なく一律で実在組合員数の17%に設定します。

2025年の組合別の加入目標は【別表2】を参照ください。

なお、目標必達に向けては、下記の考え方で取り組みます。

- ①個人会員については、個別のオルグの中で取り組みを進めます。特に目標大幅未達成組合については、組織オルグを実施する際に、役員・執行部に対し、個人会員登録を要請するとともに、今後の取り組み計画を確認します。
- ②政策委員組合のうち、政治団体未設立組合については、設立の重要性を再度認識してもらうためにオルグの際に周知します。
- ③各種会議において、会員拡大の要請・取り組みの徹底を図ります。
- ④電機連合と連携し、電機連合機関誌・紙やYOU・Iネット等で労働組合の政治活動に取り組む意義、政治団体の設立の趣旨・意義等について引き続き周知徹底を行います。

7. コンプライアンス重視の取り組み

労働組合の政治活動については、組合員はもとより、国民からも注視されることを十分に認識し、引き続きコンプライアンスを徹底した取り組みを進めていきます。

質疑・答弁

意見：個人会員拡大のための個別オルグについては、各組合と接点を持っている地協と連携してフォローすることが効果的と考える。本年の会員登録実績がない組合に関しては、まずは代表者をはじめ組合執行部に加入してもらうことが重要と考える。代表者が会員にならないことには、組織内に輪が

広がらない。あわせて、加盟組合・地協へ、会員募集や会費徴収の方法などの好事例を共有してほしい。

答弁：ご指摘の通り、地協と連携して個別オルグを進めたい。また、会員登録実績がない組合をなくしていくよう、取り組んでいきたい。

質問：本年予算を見ると繰越金が大きいが、参議院議員選挙に向け、積極的に活用すべきと考える。
答弁：参議院議員選挙に向けて、組織内公認候補予定

者への支援というかたちで、有効に活用していきたい。

4

2025年予算に関する件 (2025年1月1日～12月31日)

2025年予算について、下記の通り提起し、確認されました。

1. 収入について

- 2025年の前年繰越金は、対前年(2024年)比、約4,478万円増の426,315,628円となります。
- 会員口数は当初の計画通り10万口を目標とし、個人会員会費と団体会員寄附をあわせて、100,000,000円を計上します。
- 利息収入として、前年実績を踏まえ30,000円を計上します。

2. 支出について

- 備品・消耗品費については、前年実績を踏まえ10,000円を計上します。
- 事務所経費については、電機連合に対する事務作業机1名分の面積に相当する賃借料およびコピー・FAX使用料等の事務経費として、30,000円を計上します。
- 組織活動費については、総会、幹事会の会議関係

費や渉外費等として、1,000,000円を計上します。

- 機関紙等の発行その他事業費については、宣伝事業費として、前年同様100,000円を計上します。
- 寄附金については下記の通りとし、計156,000,000円を計上します。

- ①国政選挙(衆議院議員選挙)対策費
31,500,000円
- ②国政選挙(参議院議員選挙)対策費
60,500,000円
- ③地方選挙の組織内公認候補、重点推薦A候補に対する地協政治団体および出身組織を母体とする政治団体への寄附金
8,600,000円
- ④地協政治団体への事務所経費等の定額寄附金
3,500,000円
- ⑤組織内議員および公認候補予定者の後援会に対する寄附金
25,000,000円
- ⑥協力国会議員の政治団体に対する寄附金
6,900,000円
- ⑦予備費
20,000,000円

2025年予算

(2025年1月1日～12月31日)

収入の部				支出の部			
勘定科目	2025年予算 (円)	2024年実績 (円)	増 減	勘定科目	2025年予算 (円)	2024年実績 (円)	増 減
前年繰越金	426,315,628	381,533,426	44,782,202	經常経費	40,000	22,640	17,360
団体会員寄附	100,000,000	72,236,000	26,233,000	備品・消耗品費	10,000		10,000
個人会員会費		1,531,000		事務所費	30,000	22,640	7,360
その他寄附	-	11,300,000	-	政治活動費	157,100,000	40,291,068	116,808,932
利息	30,000	28,910	1,090	組織活動費	1,000,000	39,246	960,754
収入合計	526,345,628	466,629,336	59,716,292	機関紙等の発行その他事業費	100,000	33,000	67,000
				寄附金・交付金(経費含む)	156,000,000	40,218,822	115,781,178
				次年繰越金	369,205,628	426,315,628	△57,110,000
				支出合計	526,345,628	466,629,336	59,716,292

質疑・答弁

質問：衆議院議員選挙対策費は、衆議院議員選挙が実施されない場合は支出しないという認識で良いか。
答弁：ご指摘の通り、衆議院議員選挙対策費は、衆議院議員選挙が実施される場合に支出する。

質問：2024年決算は予算に対して実績が低いが、この背景を補足願いたい。電機連合の政策・制度要求

実現の取り組みが前進するよう有効に活用していくことが望ましい。

答弁：昨年は参議院議員選挙の候補者擁立に向けて予算を計上していたが、擁立に至らなかったため支出していない。本年1月に組織内公認候補が確認されたので、今後、参議院議員選挙に向けた取り組みに有効に活用していきたい。

5 2025年役員体制に関する件

2025年役員体制について、下記の通り提起し、確認されました。

2025年役員体制

役 職 名	氏 名	組 織 名 ・ 役 職
会 長	近藤 英弘	電機連合 副会長
幹 事	秋 元成	電機連合 事務局次長
幹 事	小島 隆洋	電機連合 事務局次長
幹 事	佐藤 信也	電機連合神奈川地協 事務局長
幹 事(会計責任者)	浦上 順平	電機連合 事務局次長(政治センター長)
幹 事(会計職務代行者)	澤田 茂	電機連合 中央執行委員
会計監査	近藤 正人	電機連合埼玉地協 事務局長
会計監査	金子 富紀	電機連合東京地協 事務局長